

「徳島県における中学校の部活動の地域移行に向けての手引き（素案）」について

I 目的

少子化が進む中においても、将来にわたり、生徒がスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保するとともに、学校の働き方改革を推進することを目的として、本県における休日の中学校の部活動の地域移行を円滑に進めていくため、「徳島県における中学校の部活動の地域移行に向けての手引き」を策定する。

II 「手引き」の内容

令和 4 年 1 2 月に国が公表した「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」に沿って、令和 5 年度から令和 7 年度末までの 3 年間を「改革推進期間」とし、県内の市町村において地域移行の取組が円滑に進むよう以下の手順を示す。

1 部活動の地域移行に向けて

- (1) 国の動向
- (2) 本県の地域移行の目的及び方針
- (3) 学校部活動の地域移行、地域クラブ活動への移行の全体像

2 「地域クラブ活動」制度設計の手順

- (1) 市町村の資源及び生徒のニーズ把握
- (2) 運営団体・実施主体の整備
- (3) 指導者の確保
- (4) 運営方針等の決定

3 説明・周知

- (1) 関係団体、学校に対して
- (2) 保護者、地域に対して

4 生徒への募集案内

5 教師等の兼職兼業

6 ハラスメント等の根絶

III 今後のスケジュール

令和 5 年 3 月策定